



ラピットランド

2021 10月

白梅幼稚園
TEL(22)3463・FAX(32)6702
ホームページ <https://www.shiraume-aizu.com>
会津保育園
TEL(85)7761・FAX(85)7762



2022年度入園願書受付中

10月1日より入園願書を受け付けています(TEL22-3463)
一人一人を大切に。きめ細やかな保育・楽しい事や嬉しい事に
出会いながら笑顔の輪が広がっていくような保育をしていき
ます。

全 体 目 標

- ◎秋の季節を感じ、生活や遊びに取り入れよう
- ・葉っぱの色の変化などに目を向ける。
- 季節の移り変わりを感じる。
- ・秋の自然を遊びに取り入れ、工夫や想像力を養う。

学 年 の 目 標

- 年 長**：仲間の必要性を実感し、仲間の中の一人だという自覚や自信を持ち、友達への親しみや信頼感を高める。
- 年 中**：身近な事象に触れる中で豊かな感性を育てる。
- 年 少**：身近な自然に触れ、色や形の違い、変化に興味を持つ。
- 満3歳児**：個々に合わせたダイナミックな全身運動を十分行う。
- 満1・2歳児**：戸外遊びを楽しみながら身近な自然に親しむ。

子育て支援

お近くに小さなお子様がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい。

- ★園舎(10:00~11:30)園庭(10:00~14:00)
休日以外毎日開放しています…未就園児＆保護者対象(無料)
- び～の・び～の 無料(1歳半児～就園前対象) 【完全予約制】
会津保育園で行っています
9:45~受付／10:00~11:00
10月20日(水)観劇会
10月27日(水)ハロウィンパーティー
10組限定で予約優先です。
参加ご希望の方はご連絡下さい。
●バギークラブ 無料(0歳～1歳半児対象) 【完全予約制】
アイアイ+で行っています
9:45~受付／10:00~11:30
10月15日(金)ベビーマッサージ
5組限定で予約優先です。参加ご希望の方はご連絡下さい。
※新型コロナウイルスの対策により人数と時間に制限がありますのでご了承下さい。



子どもの森 10月のスケジュール

3号認定児

1・2号認定児

1日(金)	リハーサル
4日(月)	
5日(火)	
6日(水)	
7日(木)	1号午前保育
8日(金)	運動会(少中長)
11日(月)	秋の遠足(長) 年長のみ給食なし
12日(火)	お茶道(長)秋の遠足(少)年少のみ給食なし
13日(水) 英語(保)	英語(少)防火パレード(長)
14日(木)	体操(少)秋の遠足(中)年中のみ給食なし
15日(金) 英語(満3)バギークラブ	英語(中)
18日(月)	英語(長) FT(中)
19日(火) 10月生まれ誕生会	
20日(水) びーのびーの	観劇会
21日(木)	体操(中) さんまの食育
22日(金) 英語(満3)	英語(中) FT(長)
25日(月)	英語ハロウィンパーティー(長)
26日(火)	FT(少)
27日(水) 英語(保) びーのびーの	英語(少)
28日(木)	火事だ火を消せ!
29日(金)	

＜お知らせ&お願ひ＞

★年長・年中・年少児★

☆各学年、秋の遠足があります。遠足に行く学年は給食の提供がありませんのでお弁当のご準備をお願いします。

【保護者参加の行事】

☆8日(金)飛んでプレイデー(秋季大運動会)

※鶴ヶ城体育館で行います。満1、2、3歳児は通常保育となります。

☆18日(月)年中ファミリーティーチャー(希望の方のみ)

☆22日(金)年長ファミリーティーチャー(希望の方のみ)

☆26日(火)年少ファミリーティーチャー(希望の方のみ)

※年度当初にもお知らせ致しましたが、10月29日(金)に予定していました「ボンボンボンマルシェは11月6日(土)に変更になり、29日(金)は通常保育となります。また、28日(木)も午前保育ではなく通常保育となります。

【改】

11月5日(金)→1号認定児午前保育

11月6日(土)→ボンボンボンマルシェ

11月8日(月)→1号認定児振替休日 となります。

もうすぐ運動会

もうすぐ運動会！本番に向けて頑張っています！！！もうすぐ運動会。トイストーリーがテーマの運動会です♪学年ごとにねらいを持ち、今まで練習に取り組んでいます。身体の動きだけでなく、勝ったり負けたり、悔しがったり喜んだりと様々な心の動きも経験しています。子どもたちから元気や感動をもらい、本番では最高の運動会になるよう楽しんでいきたいと思いますので、保護者の皆さまのご協力、あたたかな応援をどうぞよろしくお願い致します。



かわいらしい年少さん



応援にも力が入ります



心を一つに！



みんなでがんばるぞー！

WELCOME	いわさわ としあくん(ペンギン組) いりふね かんたくん(ペンギン組) おおたけ ゆうきくん(ペンギン組) もとはし このかちゃん(ラッコ組) くばた けいじくん(ラッコ組)
GOODBYE	いとう まりんちゃん(ダンボ組)

産休のお知らせ

☆年少組リーダー荒海彩先生が第2子出産の為、10月5日(火)より産休となります。

食育コラム

～会津短期大学・鈴木秀子先生より～

酷暑が夢だったかのように長雨と肌寒さがやってきました。ミンミンゼミやコオロギの声で賑やかだった庭もひっそりしています。いつの間にか真っ赤なヒガンバナが顔を出し、もみじがうっすらと赤くなってきました。秋到来です。

7月のコラムで「人生の最初の1,000日(受胎から満2歳)の適切な栄養が、その子の将来の健康維持に重要であることをお伝えしました。人の一生において身体が最も成長発達する時期に、適切で十分な栄養を摂ることが大切であるということですが、このような時期がもう一度あります。それは中学生の辺りです。この時期は第2成長スパートと言って、生後1年間の次に、身長や体重が急激に伸びる時期なので、そのためにたくさんのエネルギーと栄養素を摂ることが必要になってきます。中でも量が多いのがエネルギーとカルシウムです。例えばカ

ルシウムの推奨量(成長や健康維持のための摂取量の基準)は14歳男子が1,000mgと、すべての年代の中で最も多い量です。一生のうちで骨量が増えるのは成長期だけで、20歳頃までにピーク(最大骨量)に達し、その後40歳を過ぎると徐々に骨量は減っていきます。そのため、中学生の時期にたくさんのカルシウムを摂って骨量を高めておくことが、高齢になってしまって丈夫な骨でいるために大切なことです。つまり、成長に合わせて必要な栄養量を確保することは、成長するだけでなく、その子の将来の健康や老化にまでも影響するということです。

大人にできることは、十分な食事を準備することと、子どもが気持ちよく食べられる環境を作ることですね。とは言え、食事を作る人が負担になるようでは「みんなで楽しく食べる」ことはできません。いつも子どもの栄養や好きな料理ばかりを考えるのではなく、時には気負わずに、中食や総菜やインスタント食品を利用したり、食事を作る人の好きな料理をメニューに入れたりして、食事をするみんなが楽しく食べることができるようになります。大切なことです。食欲の秋、みなさんのお家の自慢の料理を教えてください。

会津大学短期大学部 鈴木秀子

※秀子先生からのコラムは月の中旬に頂くため、内容が前後していることもあります。



かっこいいし頼もしい、園のリーダー年長さんの紹介です★

年長
キリン

担任 小檜山佳奈

遊びでは全力で、話し合いには真剣に、そしてちょっぴり甘えん坊な26名のキリン組さん！『やればできる』と互いに励まし合い苦手なことへも挑戦し、出来るようになる嬉しさや応援してもらう嬉しさを感じ、友達の存在が大きくなってきています。時には涙あり、ケンカありとぶつかることもあるけれど、相手の気持ちに気付くきっかけに！！そして、いつも全力だからこそ給食時にはおひつは空っぽ♪心も体も大きくなっています。



年長
ゾウ

担任 鈴木しおり

いつも元気いっぱいのゾウ組さん！お友達と一緒にドッジボールや将棋、鬼ごっこなどを遊ぶ事が大好きです。今は、運動会に向けてリレーの練習や障害物競争の跳び箱等の練習を頑張っているところです。そんな日々生活していく中で、お友達とのやりとりも深いものとなり、時にはぶつかり合いながら、保育者の助けを借りながらの場面もまだあります。自分たちで話し合いをして解決できるように取り組んでいます。



新しくなりました!!

森の広場の床の張替えを行いました。新しくなった床は、清潔で気持ちが良く、テープを貼って剥がした後も床がベタベタにならない特殊なコーティングがされており、耐久性に優れ、傷にも強く安全です。



保育部自由参観

15、16、17日の3日間、ラッコ組とペンギン組で自由参観が行われました。日頃の園生活の様子を見ていただき、一緒に園生活を過ごす時間を通してお子さんの成長を感じて頂けたのではと思います。ご参加ありがとうございました。



園長 橋本希義

寒暖の差が大きくなりカエルもねぐらを求めてあちらこちらから不意に飛び出し驚かされます。稻の穂もたわわに実り稻刈りが始まっています。さて10月「神無月」となり神がいなくなると言われます。

コロナワクチン接種も教職員ほぼ終了し国内や福島県でも感染状況も改善されているようです。世界中で様々な事例があり改善されるように神のいない月でもしっかり祈りたいものです。感染予防は引き続き守り対策はしっかりと行きましょう。

さて園では、子ども達の成長が躍動する月で運動会と秋の自然散策遠足が行われます。緊張を和らげ自然豊かな会津の秋を保護者の方々もぜひ満喫しましょう。

コロナ禍の運動会は、初めて平日行われ保護者の方々にはご不便をおかけします。

体育館の収容人数が2千人で制限の余裕があり小学生の参加も無ないので家族(4人)と園児としました。人数が多くなれば検温等に時間を費やします。互いの健康管理が出来る範囲でルールをしっかりと守り楽しんでください。

園の運動会は、表現の要素を多く取り入れ一つのテーマを全学年で表現します。

本年度はテーマを「トイストーリー」にしました。子どもに力を合わせる大切さと冒險心を与え、大きな場所で音楽に合わせて動き表現する事も運動要素の一つであると考えるからです。先生方も曲や踊りを工夫し子ども達に、意欲的に興味関心を持たせる活動となっています。練習では、駆けっこやリレーなど勝敗にこだわる姿

が日に日に大きくなっています。運動会の行事が当日だけではなく、子ども達の生活の中で保育部も含め互いに成長を促している事をご理解下さい。

保護者の皆様には大きな拍手で子どもに力を与えて欲しいと思います。保護者の皆様のご協力お願いします

◆家族団らんと子どもの語彙獲得

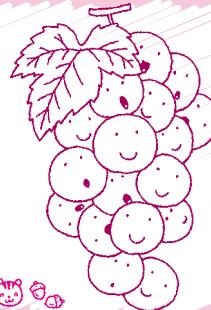
乳幼児期の子どもがほとんどの時間を過ごすのは、家庭と園での生活です。

この時間に子どもたちは様々な社会事象や、善悪の判断、いたわりの心や愛他心を獲得します。

自由に園庭を駆け回っている園の子どもの能力が高いことが明らかになっています。やはり、子どもに時間や空間が任せられ主体的な行動が促されることが、運動好きにさせるためには必要なようです。そのことが、語彙にも優位差をもたらします。

家庭などのしつけ方法の違いによっても、読み書きのリテラシーや語彙数に差が出ます。「共有型しつけ」と呼ばれる、子どもの人格を大切にし、ふれあいや楽しい経験を子どもと共有するしつけ方を大切にされている家庭では、団らんや親子そして夫婦の会話も大切にされます。したがって子どもの語彙得点も高いようです。「強制型しつけ」と呼ばれる、子どもは白紙で生まれてくる、しつけるのは親の役割、罰を与えるのは当たり前というような、トップダウン型のガミガミいう禁止や指示が多い家庭は語彙得点も低く家庭の蔵書も少ないという結果となっています。(教育雑誌より)
読書の秋です絵本をお子様と楽しいでくださいね。

つどい



Vol. 197

編集・発行
学校法人白梅 子どもの森
PTA文化部



納涼大会

厚生部のみなさん！
ありがとうございました！

高橋 絵里子 (ゾウ・あおい)

厚生部の仲間と出会い毎回楽しい部会ができました。夏休みには総務委員会も加わって頂き一人一人のまとめ袋を作ったり、当日まで厚生部担当の先生と連日話し合いとみなさんの協力があったからこそ無事に終える事ができました。

当日途中雨が降り、園内での開催になり厚生部、総務、そして先生方にはびしょ濡れになりながらお手伝い頂き本当に感謝の気持ちでいっぱいです。保護者のみなさんにもコロナ対策へのご協力ありがとうございました。



後藤 恵 (パンビ・さら)

娘は初めての納涼大会、母は厚生部として参加するということで、親子共々この日を心待ちにしていました。当日は浴衣でおしゃれをすることが出来、テンションが上がったのか誰よりも張り切って踊っていました。人前で楽しそうに踊る姿を見て、微笑ましさと娘の成長を感じました。コロナと天気と大変な面もありましたが、とても充実した時間でした。役員の皆様先生方ありがとうございました。



松本 沙耶 (ダンボ・かをり)

娘にとってはじめての納涼大会で少し緊張しているようにも見えましたが帰ってから何度も「お祭り楽しかった」と言っていました。親としても練習してきた盆踊りを娘なりに一生懸命踊る姿を見られた事とても嬉しく思いました。コロナ禍で夏らしい事がなかなか出なかった中、この納涼大会は親子共にとても素敵な思い出になりました。



棚木 瞳 (アヒル・あゆむ)

初めての厚生部で緊張していましたが、部長さんや先輩ママさんのおかげで最後まで楽しく務めることができました。コロナ禍での開催で心配もありましたが、当日は子ども達の笑顔がたくさん見られて嬉しかったです。近くで見る打上花火に感動して、とても思い出に残る納涼大会でした。



武山 悟 (コアラ・はなえ)

このコロナ禍で様々な行事やイベントが中止となっている中で、先生方や保護者の方のご理解とご協力のもとで開催されたことは大変素晴らしいことでした。あいにくのお天気となってしまい外で開催できず残念でしたが、子どもたちにとっては嬉しい、そして何よりも貴重な経験となったことだと思います。ありがとうございました。



高橋 智子 (キリン・こうせい)

楽しみにしていた幼稚園最後の納涼大会。家でも盆踊りの練習をして、準備万端でしたが、残念ながら雨。しかし、室内はお祭りの雰囲気があり、盆踊りを生き生きと踊ることができました。最後には雨も上がり、大きな打上花火を見て親子共々大満足の納涼大会でした。コロナ禍で夏祭りが中止になり、納涼大会はお祭りを経験することができる貴重な行事だと感じました。園長先生をはじめとする先生方や保護者の皆様、ありがとうございました。



船窪 春菜 (ゾウ・さきね)

幼稚園生活最後の納涼大会。今年で最後か…と少し寂しい気持ちでしたが、お友達と楽しそうに過ごす娘や盆踊りを全力で踊る子どもたちを見て、毎日の疲れも吹っ飛ぶほど癒されました。フィナーレの打上花火もとっても感動！先生方、役員の皆様、本当にありがとうございました。残りの園生活、一日一日を大事に過ごして欲しいと思います。

編集後記

途中から雨が降り始めるというハッピングがありました。先生方、役員の皆さんのおかげで無事に納涼祭を行うことができ良かったですね。コロナ禍でイベントや遠出がなかなか難しいので、子供達にとっても親にとっても夏の良い思い出になったのではないでしょうか。飛んでブレイバーの開催も近づいてきたので、コロナ対策をしつつ、楽しめるといいですね。(文化部・目黒)